



紀の里農業協同組合 (和歌山県紀の川市)

豊かな自然を活かした新たなグリーン・ツーリズム

関西最大級の直売所「めっけもん広場」を都市農村の交流の拠点と位置付け、地元農家と協力し農業体験を通して都市と農村、消費者と農家の交流を深めるグリーン・ツーリズムを推進しています。



とうもろこしの収穫と生食体験

交流を通じ「農家の想い・農業の魅力・食の重要性」を伝えています。これも地域に根差したJAの重要な責務と考え、行政や様々な企業・団体との連携を図り、より効果的・持続性のある食育活動に取り組んでいます。

紀の里農業協同組合
代表理事組合長 山田 泰行



都市と農村の交流拠点

平成15年より、ありのままの農業・農作業を知ってもらうため、地域の農家を指導役とした「ほんまもん」の体験プログラムを実施しています。ファーマーズマーケット「めっけもん広場」を拠点にした多彩な食育イベントで消費者と生産者の交流を展開しています。



農家民泊で訪れた小学生



八朔の収穫ボランティアで訪れた都市住民

多彩な体験プログラムの提供

大人の体験活動をサポートする会員制の「あぐりん♪Club」やあぐりキッズスクール、オーナー園のほか、大学や多彩な企業等との連携により、年間55回の体験活動に延べ4,275人の方に参加していただきました。